

2019年度 横浜市国際学生会館 報告書

ANNUAL REPORT 2019 YOKOHAMA INTERNATIONAL STUDENT HOUSE



2019.4.6 歓迎会



目 次

第1章	2019年度 会館の主な取組み	1
第2章	事務事業体系図	3
第3章	会館の概要	4
第4章	総務関係	
1	宿泊施設の提供	5
2	危機管理	7
第5章	自主事業関係	
1	国際理解事業	8
2	地域貢献事業	11
3	留学生支援事業	12
4	行政施策への協力	15
5	広報事業	16
第6章	イベントカレンダー	17
第7章	2019年度予算決算書	22
第8章	留学生統計	23

第1章 2019年度 会館の主な取組

1994年（平成6年）5月に設立された学生会館は、この年25周年を迎えました。4半世紀の間に利用した学生は90か国・地域の1900名にもものぼります。開設当初は、日本へ来た留学生の住まいを始めとする生活を支援する立場でしたが、時を経た今日では、各種交流事業を行い、市民と留学生が共に国際意識を高め、グローバルに活躍する人材を育むという本来の目的が少しずつ叶い、学生会館が果たすべき使命が一段落した感があります。

また、この夏にみなとみらい地区で開催された、第7回アフリカ開発会議を記念し、学生会館ではイベントとして『アフリカの気候変動を考える』をテーマに、留学生をかこむ井戸端ミーティングを行いました。多くの参加者と留学生が英語で意見交換をする姿が印象的でした。

年末には国内在留者の少ないマダカスカル留学生による文化講座『マダカスカル～知られざるアフリカの島国～』を開催しました。興味深い話に参加者が耳を傾けました。

年明けの2月には、初めての取組みとして『YISH Art Session ～留学生による芸術展～』を開催し、留学生が持つ絵画、写真、映画、音楽、アニメの才能を披露してもらいました。

総務関係では、これまで独自の方法で使用料の徴収を行ってきましたが、横浜市の監査事務局から是正を指摘され、横浜市の会計規則に沿った全く新しい徴収方法が始まりました。操作性をより良くするために丸1年かけて、修正が繰り返されました。

また、設立25年を経て、傷んだ外壁や階段の補修を春先から順次行いました。その甲斐あってか大型台風襲来にも壁タイルの抜け落ちがなく、周囲に迷惑をかけることなく安全を確保できました。秋には、115室ある全居室のエアコン清掃を計画的に始めました。

9月に関東を襲った台風15号で、学生専用のエレベーターと潮田交流プラザ全館の空気調整を行う機械が壊れました。防風雨により屋上のエレベーター機械室内の制御基盤に雨が当たり、停止。また、大型空調機は2台のうち1台の冷却ファンが飛び散り、冷媒管に穴をあけフロンガスが漏れてしまいました。エレベーターはまもなく補修されましたが、空調機は5か月間に亘り1台の片肺運転を余儀なくさせられました。幸い9月中旬以降しばらくの間、暑くも寒くもない日が続いたことにより空調機1台で乗り切ることができました。10月の19号台風の時には襲来前の万全な体制により被害なく収まりました。

この19号台風では関東地方に初めて特別大雨警報が発令され、この日当直を置いた学生会館では、警報に合わせ急遽、区役所と連携し3階ホールに臨時の避難所を開設しました。地域の方がこの避難所に来所、今後の減災対策の一助を担えることが分かりました。

3月に入り、新型コロナウイルス感染予防のため世界的に防疫体制が敷かれました。学生会館では留学生の退館・入館の時期にあたり感染リスクが高まりましたが、その感染予防のために密閉・密集・密接を避けた工夫により退館・入館業務を円滑に進めました。

《総務関係》

1 入退館業務

4月の新入居者は、55人（留学生50人、RA-レジデント・アシスタント5人）で、全体では延長者・研究者と合わせ29か国・地域の104名となりました。横浜市大の交換留学生の受け入れ枠を15室から20室に増やし、イタリア7人、タイ人2人が新たに入居しました。留学生たちは勉学に勤しむ傍ら、潮田神社例大祭や文化講座、料理講座、出前授業などに積極的に参加してくれました。

2 建物設備の維持管理

学生会館では、潮田交流プラザの建物及び共有設備の管理もしており、外壁タイルの補修と階段周辺の塗装直しを行いました。台風15号により大型空調機1台の破損によりフロンガスが漏

出した際は、高圧ガス法に基づき横浜市消防局に事故届及び変更届を提出し修繕をしました。また、横浜市の建築物長寿命化計画に基づき、1階の潮田地域ケアプラザのエレベーターの更新工事を11月から行いました。

居室については、エアコンの設置状況を点検し、計画的に清掃を始めました。今後毎年30台ずつ清掃をすることにより、3年で全てのエアコンの清掃ができる見通しが立ちました。

3 危機管理対策

新入居者向けに4月末に、火災を想定した避難訓練と消火器使用訓練、煙発生室からの脱出訓練を行いました。また、災害発生時にメールで留学生の安否確認ができるように、送受信訓練を2度行いました。年明けには、台風の大雨から地下室の電機室・機械室を守るためのドアの防水シート張りや土嚢運びの水防訓練を行いました。

《自主事業関係》

1 国際理解事業

出前授業は、協約に基づき50クラスを目標に募集しました。最終的に延べ19校60クラス、1870人の児童生徒に対し、17か国・地域の留学生を延べ62人派遣しました。

横浜市国際局からの依頼を受け、アフリカ開発会議のプレイベントとして開催した事業『アフリカの気候変動を考える』では、横浜市温暖化対策統括副本部長から基調講演をいただき、その後アフリカ出身の4人の留学生から各国の現状を伝えてもらいました。夏休みとあって遠く千葉県からの参加者もいて、中学生から高齢者まで参加しての和やかな交流会となりました。

年末のマダカスカル文化講座では、留学生が上手な日本語で、美しいスライドを用いて風土・習慣を紹介し好評の裡に終わることができました。

2 地域貢献事業

高齢化が一段と進む地元にあって、各種のイベントには、留学生はなくてはならない存在です。潮田神社例大祭の神輿担ぎ、年末の餅つき等の地域交流・文化体験は留学生の楽しい思い出ともなっています。潮田交流プラザ秋まつりの運営に、学生ボランティア26人が協力。留学生と力を合わせて創立25周年を盛り上げました。

3 留学生支援事業

ボランティア登録者は102名で、このうち21名に留学生の日本語チューターをお願いしました。最近、日常会話のレベルから卒業論文の推敲、就職の面接対応等ニーズが多様化しています。特に、日本国内で就職を希望する留学生のため、ボランティアの協力を得て『留学生のための就職セミナー』を通年で開講。個別指導を充実させて内定の獲得につなげました。

また7月のOBOG会「ベアーズの集い」には、各地から22人のOBOGが参集。ボランティア登録者や入居者も加わり総勢90人で創立25周年を祝いました。

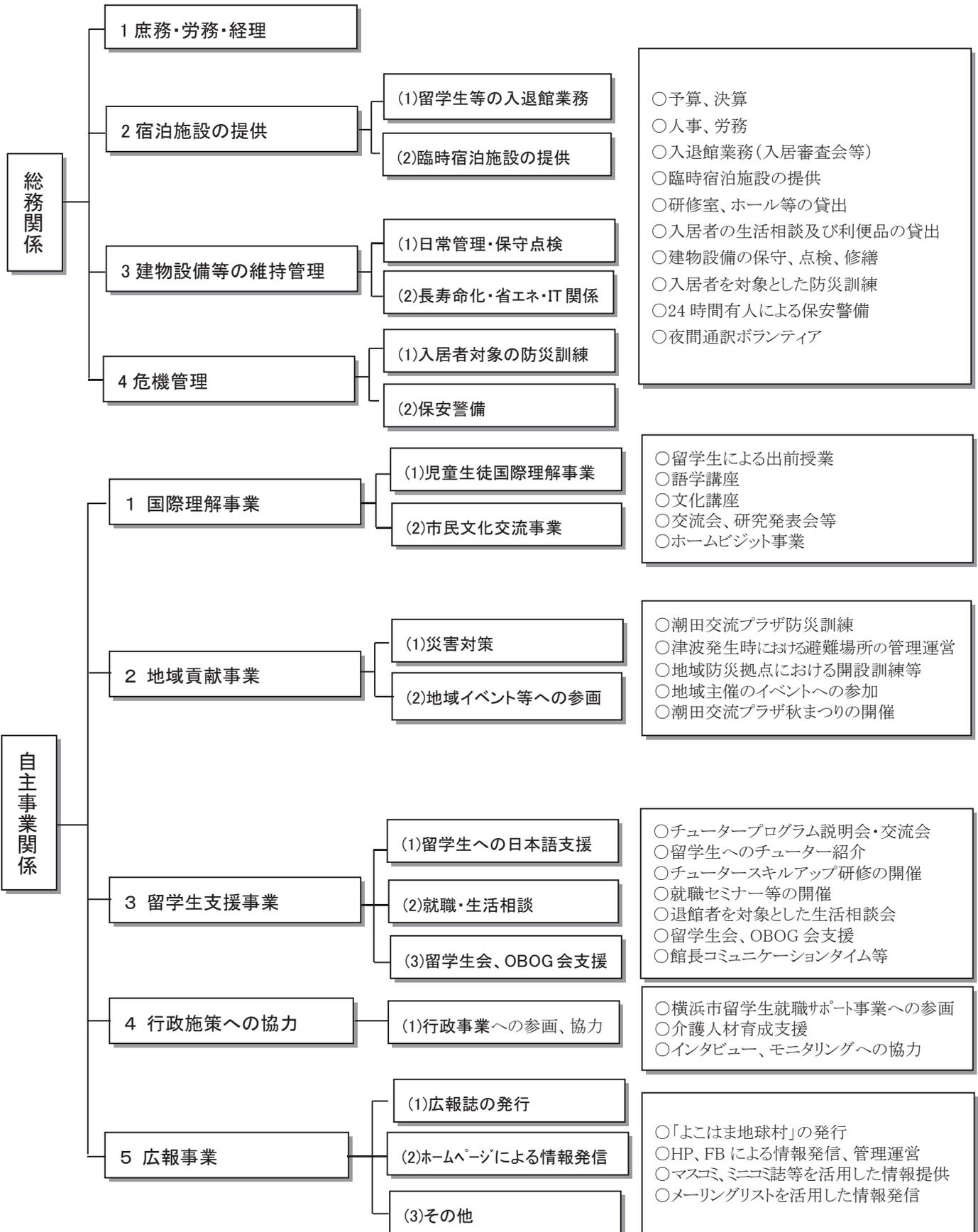
4 行政施策への参画・協力

アフリカ開発会議を前に神奈川県が主催した「ハロー アフリカ」、横浜国大・横浜市大の共催による「留学生が輝く横浜・神奈川」、横浜市主催の「留学生と市内企業の交流会」等に、留学生や登録ボランティアが参加・協力しました。

5 広報事業

行政の広報紙、地域情報誌、新聞の地方紙・全国紙を活用して文化講座や会話サロンなどの会館の事業を広報しました。季刊誌『よこはま地球村』100号の記念号では、25年の歩みを振り返るとともに、留学生からの提言を発信しました。

第2章 事務事業体系図

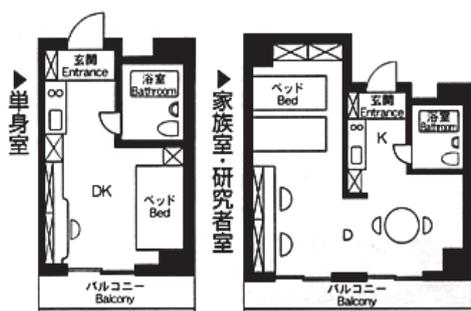


第3章 会館の概要

- ◇設立目的 横浜市内の大学等に通う留学生等に対して宿泊施設を提供するとともに、さまざまな交流事業を通して市民の国際理解の増進に寄与することを目的としています。
- ◇名称 横浜市国際学生会館
- ◇所在地 〒230-0048 横浜市鶴見区本町通4丁目171番地の23
Tel 045-507-0121 Fax 045-507-2441 <http://yoke.or.jp/yish/>
- ◇設置者 横浜市
- ◇開設日 平成6年5月1日（1994年5月1日）
- ◇運営主体 公益財団法人横浜市国際交流協会が第4期指定管理者として管理運営を行っています。
- ◇施設概要 建物概要：鉄骨・鉄筋コンクリート造、地下2階地上13階建
1階 潮田地域ケアプラザ、2階 潮田地区センターとの複合施設
総称名「潮田交流プラザ」
学生会館部分施設概要：3階～13階、延床面積 6,969,22㎡
3・4階 事務室、ロビー、ホール、研修室、ラウンジ、学習室、音楽室、談話室
5～13階 宿泊室、洗濯室、図書室、倉庫

宿泊施設

横浜市内の大学・大学院・専修学校等に通う留学生や、研究機関等で研究を行う海外からの研究者に対して宿泊施設を提供しています。また、OBOGや入居者の親族等が来日したときなどに宿泊できる臨時宿泊室もあります。



居室レイアウト(例)

宿泊室種類	室数	定員	2019年度実績
単身室 (18㎡)	95	95	占有率 91.0% ※市大の空き室含まず
家族室 (38㎡)	10	20	
研究者室 (38㎡)	5	10	34カ国・地域 133人 占有率 64.6% 1,183泊
臨時宿泊室 (18㎡)	5	10	
合計	115室	135人	

研修室・ホールの貸出

国際交流や異文化理解を目的とする会合や催しに利用できます。
・研修室2室（定員38人・18人） / 3階ホール（定員80人）
2019年度使用実績 研修室 169件 / 3階ホール 160件

4階ラウンジと学習室の利用

軽食が取れるラウンジと書籍を閲覧できる学習室が利用できます。



4階ラウンジと学習室

入居者への生活利便の提供

留学生の生活便宜を図るため、全館Wi-Fi整備を始め、自転車、掃除機、スポーツ用具などを貸し出しています。また、音楽室、3階ホール等の共用施設や新聞、図書、雑誌を提供しています。

その他

オープンハウスで年3回、施設案内等を行っています。



第4章 総務関係

1 宿泊施設の提供

(1) 留学生の入退館業務

2019年4月現在の入居者は29か国・地域から104人（留学生94人、RA7人、研究者3人）となりました。この年に横浜市大の交換留学生の優先枠を前年の15室から20室に増室したため、単身室の募集数が41室に減り（留学生31室、RA5室、家族室5室）、応募総数81人で倍率は2.0倍でした。

また、年度途中の空き室に対しては、横浜国大の留学生の紹介により、国大生が増加しました。年末年始に開催した3回のオープンハウスでは54人が内覧会に来てくれました。

2019年度入居状況 4月1日現在

1 校種別

	留学生・RA			研究者	合計
	単身室	家族室	小計		
1 大学院	48 (2)	10	58 (2)		58 (2)
2 大 学	38 (5)		38 (5)		38 (5)
3 専門学校	5		5		5
4 研究機関			0	3	3
計	91 (7)	10	101 (7)	3	104 (7)

※（ ）の数値は、RAの人数



ウェルカムパーティ

2 出身地別（同居人を除く）

（計29か国／地域）

出身別	留学生・RA			研究者室	合計
	単身室	家族室	小計		
1 中国	21 (1)		21 (1)		21 (1)
2 韓国	16		16		16
3 イタリア	7		7		7
4 ベトナム	6	1	7		7
5 スリランカ	5	1	6		6
6 台湾	4	1	5		5
7 エチオピア	2	2	4		4
8 バングラディッシュ	2	2	4		4
9 フランス	3		3		3
10 ミャンマー	3		3		3
11 オーストラリア	2		2		2
12 タイ	2		2		2
13 マレーシア	1	1	2		2
14 モンゴル	2		2		2
15 アメリカ			0	1	1
16 カナダ			0	1	1
17 ガボン	1		1		1
18 カメルーン		1	1		1
19 コロンビア	1		1		1
20 ヨンゴ国立大附属	1		1		1
21 スペイン	1		1		1
22 タンザニア	1		1		1
23 ドイツ			0	1	1
24 トルコ	1		1		1
25 フィリピン	1		1		1
26 ブータン	1		1		1
27 マダガスカル	1		1		1
28 南スーダン大附属		1	1		1
29 日本	6 (6)		6 (6)		6 (6)
計	91 (7)	10	101 (7)	3	104 (7)

※（ ）の数値は、RAの人数

4月には、市大の交換留学生を含め新たに50人の留学生と5人の日本人RAが入居しました。家族室の8人の子供を含め総数118人となりました。

今年度は、大学院生の58人、学部生の38人、専門学校生の5人、研究者3人と、大学院生が過半数を占めました。学校別では、多い順に横浜国大43人（41%）、横浜市立大26人（25%）、慶応大学14人（13%）でした。



3 学校別

		留学生・RA									研究者	合計
		単身室			家族室			小計				
		院	学部	専門	院	学部	専門	院	学部	専門		
1	国立	横浜国立大学	26	9 (1)		8			34	9		43
2		東京藝術大学大学院	3									3
3	公立	横浜市立大学	8 (1)	18 (2)								26
4		慶応義塾大学	9 (1)	5								14
5		関東学院大学	1	2								3
6		情報文化大学院大学	1			1						2
7	私立	明治学院大学		2								2
8		神奈川大学				1						1
9		横浜商科大学		1 (1)								1
10		鶴見大学		1 (1)								1
11		横浜システム工学専門学校									2	2
12	専門	岩谷学園専門学校									1	1
13	学校	グレッグ外語専門学校									1	1
14		横浜YMC学院専門学校									1	1
15	研究	理化学研究所									1	1
16	機関	日本研究センター									2	2
計			48 (2)	38 (5)	5	10	0	0	58	38	5	104 (7)

※ () の数値は、RAの人数

《満足度調査》

退館者及び延長者に対し、無記名での満足度調査を行いました。築後 25 年が経過し、全体の経年劣化が見られるようになってきたため、施設を計画的に修繕し、長寿命化に努めています。留学生からの補修、修繕要望への迅速な対応、スタッフによる親切丁寧な相談窓口により、結果は全てにおいて高評価でした。(集計数 102 人)

- ・ 住み心地： 99%
- ・ スタッフ対応： 99%
- ・ 安心・安全： 99%
- ・ 施設設備： 91%

(2) 臨時宿泊施設の提供

会館には、入居者の親族や友人、あるいはOBOGが来たときに使用できる臨時宿泊施設が 5 部屋用意してあります。2019 年度の稼働率は 64.6% (1183 泊) で、前年比 8.2% 減でした。



2 危機管理

(1) 消防避難訓練

4月の新入居者を主な対象に夜間の火災発生を想定した消防避難訓練を、RAを中心に消防署と消防設備業者の協力を得て行いました。会館の消防設備（消火栓、避難梯子、防火戸、火災報知器、非常放送設備等）の取扱い方や通報訓練、非常階段避難訓練初期消火訓練、煙避難体験なども併せて実施しました。

年明けには、学生及び職員を対象に水防訓練（地下機械室と電気室を守る）を実施しました。



4月の避難訓練（学生43人参加）



1月の水防訓練（学生20人参加）

学生を主な対象にした消防避難訓練等の様子

(2) 安否確認訓練

全入居者を登録したメーリングリストを活用し、災害発生時の安否確認のために、年2回メールの斉送信を行って、安否確認訓練を実施しました。

第1回（6月17日）返信率：87%（102返信／117送信）

第2回（1月20日）返信率：78%（73返信／93送信）

なお、返信のなかった学生に対し、後日メールアドレスを確認しました。

(3) 通訳ボランティア制度

留学生生活で最も不安の一つに病院に関することがあります。医療相談は英語・日本語対応合わせて18件ありました。また、日本語のできない留学生が、夜間の急病や事故等に対応できるよう、通訳のできる学生によるボランティア制度がありますが、この年の緊急対応はありませんでした。

・通訳ボランティア登録学生：6人



第5章 自主事業関係

1 国際理解事業

(1) 児童生徒国際理解事業

ア 留学生による出前授業

留学生が小・中学校、高等学校へ出かけて、母国の文化（挨拶の言葉、遊び、民族衣装等）を紹介しました。

《出講実績》

- ・実施期間：6月17日～2020年2月25日
- ・参加者：児童・生徒1,870人、留学生 延べ62人
- ・出講校数：延べ19校60クラス（小学校8校、中学校6校、高校5校）
- ・先生の満足度：97.5%



イ グローバル人材の育成

環境、食糧、教育、科学技術などをテーマに中学生、高校生、大学生が留学生と英語でディスカッションしたり、留学生と一緒によりボランティア活動を行ったりすることで国際理解を深めました。

- ・実施期間 4月25日～2020年2月17日
- ・参加者：日本人学生等 674人
留学生 98人
- ・参加者の満足度：100%



(2) 市民文化交流事業

ア 国際理解講座、交流会・研究発表会

15 講座は学生会館で、5 講座は地区センターやコミュニティハウスを会場に開催しましたが、台風と新型コロナウイルスの影響で 2 講座を中止 (*)、1 講座を延期 (**) しました。

- ・ 講座数：20 講座（実施済）
- ・ 参加者：市民等 1,381 人、留学生 348 人
- ・ 受講者の満足度：事業名の後の（ ）内に%で示しました。

実施日	講座名
4月20日	留学生に学ぶ料理と文化～ミャンマー～(潮田地区センター) (100)
5月11日～6月29日	留学生をかこむ英会話サロン AM (94) /PM (96)
5月11日～6月29日	留学生をかこむ韓国朝鮮語サロン (100)
6月8日	アメリカ・カナダ大学連合日本研究センターの外国人研究生による研究発表 & 交流パーティ (100)
7月19日	横浜上海友好委員会との交流会
7月25日	留学生に学ぶ「世界遺産の宝庫、イタリア」(矢向地区センター) (100)
7月25日～8月29日	留学生と英語で話そう！ Let's learn and talk about FRANCE (100)
8月3日	留学生をかこむ井戸端ミーティング～アフリカの気候変動を考える～ 第7回アフリカ開発会議横浜開催連携事業 (98)
10月5日～12月14日	留学生をかこむ英会話サロン AM (100) /PM (100)
10月5日～12月14日	留学生をかこむ中国語サロン (100)
10月12日	* 異文化理解講座「イタリア」(保土ヶ谷国際交流ラウンジ)
10月19日	留学生スピーチ大会&交流パーティ (88)
12月7日	留学生による文化講座「マダガスカル～知られざるアフリカの島国～」(100)
2020年1月12日	国際交流クッキング～内モンゴル～(鶴見市場地域ケアプラザゆうづる) (100)
2020年1月18日 ～3月14日	留学生をかこむ英会話サロン AM/PM
2020年1月18日 ～2月15日	留学生をかこむドイツ語サロン (89)
2020年2月2日	留学生とのパネルディスカッション「あなたはなぜ日本を選びましたか」 (青葉国際交流ラウンジ)
2020年2月16日	YISH Art Session ～留学生による芸術展～ (100)
2020年3月7日	** 国際学生会館の留学生に学ぶ「咲いているハス～急速に変化しているベトナム～」(寺尾地区センター)
2020年3月12日	* 留学生に学ぶ料理と文化「台湾のおやつ」(潮田地区センター)



留学生をかこむ井戸端ミーティング



YISH Art Session

イ ホームビジット

留学生が一般家庭を訪問し、草の根の国際交流を楽しみました。

- ・実施期間：＜夏期＞8月8日～9月12日　＜春期＞2020年2月15日～3月24日
- ・参加者：＜夏期＞市民19人、留学生8人　＜春期＞市民18人、留学生5人
- ・参加者の満足度：＜夏期＞100%　＜春期＞100%



チャイ作り



たこ焼きに挑戦

2 地域貢献事業

(1) 災害対策

春と冬に、潮田交流プラザ三施設合同で防災訓練を行いました。また、自治会主催の津波避難訓練に職員が参加したほか、台風 19 号の際には国際学生会館に臨時避難所を開設しました。

これらの詳細は、入居者と職員を対象に行った安否確認訓練とともに第 4 章 総務関係 2 危機管理 に掲載しました。

(2) 地域イベント等への参画/参加

潮田交流プラザ秋まつりを潮田地区の 5 連合自治会と協働で開催しました。留学生は国際屋台村に 4 店、インターナショナルカフェに 8 店を出店し、会場案内や子供向けスタンプラリーの世話係を務めました。今年は高校生、大学生のほか、学生会館でボランティア登録している市民も運営に協力しました。

また、地域行事（祭礼、もちつき大会）や鶴見警察署による武道始式に参加して地域住民と交流し、日本文化への理解を深めました。

- ・秋まつり来場者：約 2,600 人（留学生を含む）
- ・秋まつりボランティア（学生、市民）：26 人
- ・地域行事参加者：留学生等 182 人

実施日	イベント名
6 月 9 日	潮田神社祭礼
8 月 18 日、23 日、31 日、9 月 3 日	秋まつり屋台試食会
9 月 22 日	潮田交流プラザ秋まつり
12 月 15 日	本町通 4 丁目自治会もちつき大会
1 月 31 日	武道始式



神輿の町内渡御



秋まつり屋台

3 留学生支援事業

(1) 留学生への日本語支援

マンツーマンの日本語レッスンを希望する留学生に、ボランティアチューターを紹介しました。また、チューターを対象とした研修会・懇親会を開き指導技術のスキルアップを図るとともに、情報交換を行いました。

- ・チューター登録者：102人
- ・マッチング件数：21件
- ・マッチング成立率：100%
- ・講座・交流会参加者：市民等 52人
留学生 26人

実施日	内 容
4月～ 2020年2月	留学生とチューターを随時マッチング
5月19日	ボランティア説明会・交流会
9月7日	チューターのための指導法講座 ・懇親会



ボランティア説明会・交流会

(2) 就職・生活相談支援

横浜市大、市民ボランティア、学生会館 OBOG と連携し、日本企業への就職を希望する留学生を対象とした就職セミナーを通年で開催しました。また、行政書士による個別相談会を実施しました。

- ・参加者：留学生・ボランティア・OBOG 等 107人

実施日	内 容
4月13日～ 2020年3月14日	外国人留学生のための就職セミナー・就職個別相談会
7月6日	国際学生会館 OBOG による就職相談会
2020年3月4日	行政書士による個別相談会



OBOG による就職相談会

(3) 留学生会・OBOG 会支援

《留学生会支援》

月例の留学生会とレジデントアシスタントミーティングを開き、入居者と職員との情報交換、意見交換の場としました。

留学生会は独自に自主企画イベントを実施したほか、事務室との共催で入居者の歓送迎会を開催しました。

- ・留学生会、レジデントアシスタントミーティング等：24回
- ・参加者：287人

実施日	内 容
毎月第3火曜日	留学生会(YRA)月例ミーティング(12回)
毎月第1水曜日	レジデントアシスタント(RA)月例ミーティング(11回)
2020年2月28日	現新レジデントアシスタント顔合わせランチミーティング

- ・留学生会と事務室との共催事業：3回
- ・参加者：211人

実施日	内 容
4月6日	新入居者歓迎会
9月17日	秋期歓送迎会
2020年2月16日	退館者送別会



留学生会役員会

- ・留学生会自主事業：8回
- ・参加者：183人

実施日	内 容
4月19日	カラオケパーティ
5月11日	焼肉パーティ
6月22日	総持寺座禅会
7月20日	ビアガーデン
10月26日	ハロウィンパーティ
12月21日	クリスマスパーティ
2020年1月12日	川崎大師へ初詣
2020年3月8日	ウナギを食べに行こう！



初詣

《OBOG 会支援》

お世話になっている学生会館の市民ボランティアを招待して、国際学生会館創立 25 周年記念ベアーズのつどい (OBOG 会) を、開催しました。また、海外在住の OB がオンラインで入居者の個別相談に乗りました。

・参加者：99 人

実施日	内 容
5 月 25 日	国際学生会館 OB による個別生活相談
7 月 6 日	ベアーズのつどい (OBOG 会)
2020 年 1 月 21 日	OBOG インタビュー



国際学生会館創立 25 周年記念ベアーズのつどい (OBOG 会)



4 行政施策への協力

第7回アフリカ開発会議横浜開催連携事業に留学生が協力しました。また、ヨコハマ・カナガワ留学生就職促進プログラムに関連する交流会や研修会に、留学生、学生会館ボランティア、職員が参加、協力しました。

・参加、協力者：留学生、学生会館ボランティア、職員 16 人

() 内は主催者

実施日	内 容
6月15日	アフリカ人留学生と日本人学生の交流会「ハローアフリカ」(神奈川県)
6月28日	留学生が輝く横浜・神奈川の未来(横浜国立大学・横浜市立大学)
8月9日	横浜市立大学キャリアデザイン講義成果発表会(横浜市立大学)
12月5日	Work in YOKOHAMA～留学生と市内企業の交流会～(横浜市国際交流協会)
12月11日	グッドヒューマンネットワーク講座(神奈川県立産業技術短期大学校)
2020年1月15日	留学生就職促進プログラム地域研修会(横浜国立大学・横浜市立大学)



Work in YOKOHAMA

5 広報事業

(1) 広報誌の発行

25年前の創立時から続く季刊紙「よこはま地球村」の100号を、8ページカラー印刷で発行しました。

- ・発行：年4回
(6月夏号、9月秋号、12月冬号、3月春号)
- ・体裁：A3二つ折一色刷
- ・発行部数：6月号(100号)は4,200部、他は3,800部



「よこはま地球村 100号」

(2) ホームページ・フェイスブックによる情報発信（日本語・英語）

ホームページやフェイスブックを使って、学生会館の開催するイベント情報や留学生の日常生活の様子を随時発信しました。

(3) マスコミ・ミニコミ誌等の活用

「広報よこはま」、区民活動センターの「あぶりお」、全国紙、地方紙、ミニコミ誌など、あらゆる媒体を使ってイベント参加者や入居者を募集しました。

3回開催したオープンハウスでは、レジデントアシスタントが入居希望者に館内を案内しました。

- ・オープンハウス参加者数：54人

2020年2月には、テレビ神奈川のハマナビ「シリーズ18 区特集 いいね！鶴見区」で学生会館が紹介されました。

- ・取材協力者(学生会館)：26人



オープンハウス



オープンハウスのポスター



テレビ神奈川の取材

第6章 イベントカレンダー

(2019年4月1日～2020年3月31日)、

2019年4月～6月のイベント・行事

	開催日	事業名
4月	1日(月)～6日(土)	入居期間
	3日(水)	RA (レジデントアシスタント) ミーティング
	6日(土)	新入居者オリエンテーション・歓迎会
	13日(土)	外国人留学生のための就職セミナー
	13日(土)	留学生をかこむ井戸端ミーティング キックオフミーティング
	16日(火)	<留学生会>YRA meeting
	19日(金)	<留学生会>カラオケパーティ
	20日(土)	留学生に学ぶ料理と文化～ミャンマー～ (潮田地区センターとの共催)
	21日(日)	外国人留学生のための就職セミナー
	25日(木)～6/24(月)	English Lounge (鶴見大学附属中学校・高等学校) 1学期開講
	27日(土)	第1回潮田交流プラザ防災訓練 (火災避難訓練/学生会館)
5月	8日(水)	RA ミーティング
	11日(土)～6/29(土)	留学生をかこむ英会話サロン/韓国朝鮮語サロン (春期)
	11日(土)	外国人留学生のための就職セミナー
	11日(土)	<留学生会>焼肉パーティ
	19日(日)	ボランティア説明会・留学生との交流会
	21日(火)	<留学生会>YRA meeting
	24日(金)	YISH Academia with ASANO (浅野中学・高等学校との共催)
	25日(土)	外国人留学生のための就職セミナー (最終回)
25日(土)	OBによる個別生活相談	
6月	1日(土)	「2018年度横浜市国際学生会館報告書」発行
	1日(土)	ニュースレター「よこはま地球村100号」記念号発行
	5日(水)	RA ミーティング
	8日(土)	アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター (IUC) の外国人研究生による研究発表会&交流パーティ
	9日(日)	潮田神社例大祭に参加&直会パーティ
	15日(土)	YISH Academia with ASANO (浅野中学・高等学校との共催)
	17日(月)	出前授業：戸塚高校
	17日(月)	防災訓練：第1回安否確認メールの送受信テスト
	18日(火)	<留学生会>YRA meeting
	21日(金)	出前授業：上瀬谷小学校
	22日(土)	<留学生会>総持寺座禅会

	25日(火)	出前授業：城郷中学校

2019年7月～9月のイベント・行事

7月	3日(水)	RA ミーティング
	3日(水)	出前授業：六浦南小学校
	4日(木)	出前授業：日野南中学校
	6日(土)	横浜市国際学生会館創立 25周年記念 ベアーズのつどい (OBOG会) & OBOGによる就職相談会
	8日(月)・9日(火)	YISH Academia with ASANO (浅野中学・高等学校との共催)
	12日(金)	出前授業：東汲沢小学校
	16日(火)	<留学生会>YRA meeting
	19日(金)	横浜上海友好委員会との交流会
	20日(土)	<留学生会>ビアガーデン
	25日(木)	留学生に学ぶ「イタリア」 (矢向地区センターとの共催)
	25日(木)～8/29(木)	鶴見で駅前留学：留学生と英語で話そう！ ～Let's learn and talk about FRANCE～@鶴見国際交流ラウンジ
27日(土)・28日(日)	-中止- 潮田西部地区連合盆踊り大会	
8月	3日(土)	横浜市国際学生会館創立 25周年記念イベント 「留学生をかこむ井戸端ミーティング～アフリカの気候変動を考える～」
	7日(水)	RA ミーティング
	20日(火)	<留学生会>YRA meeting
	随時	夏期 ホームビジットプログラム実施 (～9月)
	1日(日)	ニュースレター「よこはま地球村 101号」発行
	4日(水)	RA ミーティング
	7日(土)	チューターのための指導法講座&懇親会
	8日(日)	汐入小学校拠点開設訓練に参加
	12日(木)	出前授業：横浜学園高等学校
	12日(木)～11/28(木)	English Lounge (鶴見大学附属中学校・高等学校) 2学期開講
9月	17日(火)	<留学生会>YRA meeting & 秋まつり Kick off Meeting
	17日(火)	秋期後期歓送迎会
	22日(日)	潮田交流プラザ創立 25周年記念 秋まつり
	30日(月)	出前授業：若葉台中学校

2019年10月～12月のイベント・行事

10月	2日(水)	RA ミーティング
	5日(土)～12/14(土)	留学生をかこむ英会話サロン／中国語サロン(秋期)
	8日(火)	出前授業：三ッ沢小学校
	9日(水)	出前授業：桜丘高校
	12日(土)	-中止- 留学生に学ぶ「イタリア」(保土ヶ谷ラウンジとの共催)
	13日(日)	臨時避難所開設(台風19号対応)
	13日(日)	-中止- 潮田西部地区連合体育祭
	15日(火)	<留学生会>YRA meeting
	19日(土)	留学生によるスピーチ大会&交流会
	26日(土)	外国人留学生のための就職セミナー #1
	26日(土)	<留学生会>ハロウィンパーティ
	30日(水)	出前授業：善部小学校
11月	1日(金)	出前授業：下野谷小学校
	6日(水)	出前授業：荏子田小学校
	6日(水)	RA ミーティング
	10日(日)	潮田西部地区連合 防災訓練
	14日(木)	外国人留学生のための就職セミナー #2
	18日(月)	出前授業：矢向小学校
	19日(火)	オープンハウス #1
	19日(火)	<留学生会>YRA meeting
	21日(木)	出前授業：小田中学校
	23日(土)	-中止- <留学生会>忍者体験をしよう
12月	1日(日)	ニュースレター「よこはま地球村102号」発行
	1日(日)	2020年度入居者募集案内配布開始
	4日(水)	RA ミーティング
	7日(土)	留学生による文化講座「～知られざるアフリカの島国～マダガスカル」
	14日(土)	外国人留学生のための就職セミナー #3
	15日(日)	本町通4丁目自治会餅つき大会
	17日(火)	オープンハウス #2
	17日(火)	<留学生会>YRA meeting
	21日(土)	<留学生会>クリスマスパーティ

2020年1月～3月のイベント・行事

1月	4日(土)～31日(金)	2020年度入居申請書類受付
	8日(水)	RA ミーティング
	9日(木)～2/17(月)	English Lounge (鶴見大学附属中学校・高等学校) 3学期開講
	12日(日)	国際交流クッキング「中国／内モンゴル」 (鶴見市場ケアプラザ・ゆうづるとの共催)
	12日(日)	オープンハウス #3
	12日(日)	<留学生会>川崎大師へ初詣
	14日(火)	退館者説明会 #1
	18日(土)～2/15(土)	留学生をかこむドイツ語サロン (冬期)
	18日(土)～3/14(土)	留学生をかこむ英会話サロン (冬期) *4回目以降中止
	18日(土)	外国人留学生のための就職セミナー #4
	21日(火)	<留学生会>YRA meeting
	21日(火)	OBOG インタビュー
	22日(水)	外国人留学生のための就職セミナー #5
	20日(月)	防災訓練：第2回安否確認メールの送受信テスト
	25日(土)	第2回潮田交流プラザ合同防災訓練 (水害対応訓練・救命救急 AED 訓練)
31日(金)	武道始式 (鶴見警察署)	
2月	1日(土)	入居面談(レジデントアシスタント応募者)
	2日(日)	留学生によるパネルディスカッション@横浜青葉国際交流ラウンジ (青葉国際交流ラウンジとの共催)
	3日(月)	出前授業：戸塚高校
	4日(火)	退館者説明会 #2
	4日(火)	出前授業：南が丘中学校
	5日(水)	RA ミーティング
	6日(木)	2020年度入居者審査会
	8日(土)	外国人留学生のための就職セミナー #6
	13日(木)	出前授業：横浜学園高等学校
	16日(日)	YISH Art Session～留学生による芸術展～
	16日(日)	退館者送別会
	18日(火)	<留学生会>YRA meeting
	25日(火)	出前授業：潮田中学校
	28日(金)	現新レジデントアシスタント顔合わせランチミーティング
	28日(金)	入居説明会 #1
随時	春期 ホームビジットプログラム実施 (～3月)	

3月	1日(日)	ニュースレター「よこはま地球村 103号」発行
	2日(月)	入居説明会 #2
	4日(水)	-中止- RA ミーティング
	4日(水)	退館者説明会 #3
	4日(水)	行政書士による個別相談会
	7日(土)	-延期- 国際学生会館の留学生に学ぶ「咲いているハス～急速に変化しているベトナム～」@寺尾地区センター (寺尾地区センターとの共催)
	8日(日)	<留学生会>ウナギを食べに行こう!
	10日(火)	入居説明会 #3
	12日(木)	-中止- 留学生に学ぶ料理と文化「台湾のおやつ」@潮田地区センター (潮田地区センターとの共催)
	14日(土)	外国人留学生のための就職セミナー #7
	17日(火)	<留学生会>YRA meeting
	30日(月)	-中止- 入居説明会 #4

第7章 2019年度 予算決算書

(単位 千円)

		内 訳	予算額	決算額	備 考
収 入 項	指定管理料	人件費	35,248	35,248	
		事業費	1,910	1,910	
		管理運営費	54,933	54,933	
	小 計		92,091	92,091	
	その他の収入	事業収入	800	1,032	
寄付金収入		0	79		
設備機器利用料収入		3,600	3,678		
雑収入等		2	222	利子及びその他	
小 計		4,402	5,011		
収入合計			96,493	97,102	

支 出 項 目	人件費	館長、副館長、職員(4人)、非常勤職員(3人) 計9人	35,248	36,874		
	事業費	留学生・市民交流事業費	2,710	2,689	講師謝金含む	
	管理運営費	運営費(事務費)		5,500	4,550	
		公租公課費		3,000	3,488	
		委託費		30,733	29,131	
			設備管理/点検	16,232	15,581	
			警備	5,400	5,582	
			清掃	9,100	7,968	
		修繕費		5,000	2,611	
		施設管理者保険料		102	98	
		光熱水費		14,200	15,434	
			電気	7,600	8,568	単価上昇
			ガス	2,600	2,913	単価上昇
			上下水道	4,000	3,953	
		経営安定積み立資産取得及び一般会計繰入		—	375	
小 計		58,535	55,687			
支出合計			96,493	95,250		
当期収支差額			0	1,852		

第8章 留学生統計

1994年5月の会館創立以来25年間に、多くの国・地域の留学生が入居・退館していきました。その数は、2019年度末で84か国・地域の1931人に昇ります。彼らは現在、日本国内を始め、母国で、また世界の各地で学術、政治、経済、行政等あらゆる分野で活躍しています。

学生会館 OBOG の出身国・地域別状況

2020年3月31日現在

出身国・地域	人数	出身国・地域	人数	出身国・地域	人数	出身国・地域	人数
1 中国	890	26 オーストリア	8	51 南アフリカ	3	76 パラグアイ	1
2 韓国	272	27 カンボジア	8	52 メキシコ	3	77 ベルギー	1
3 台湾	82	28 カメルーン	7	53 ウガンダ	2	78 ボスニアヘルツェゴビナ	1
4 日本	76	29 スペイン	6	54 ノルウェイ	2	79 ボツワナ	1
5 ベトナム	57	30 ブルガリア	6	55 ポーランド	2	80 マダガスカル	1
6 アメリカ	54	31 香港	6	56 ユーゴスラビア	2	81 モルドバ	1
7 マレーシア	30	32 ラオス	6	57 アフガニスタン	1	82 ラトビア	1
8 ネパール	29	33 ルーマニア	6	58 アルゼンチン	1	83 リベリア	1
9 インドネシア	28	34 ロシア	6	59 イエメン	1	84 ルワンダ	1
10 モンゴル	26	35 イラン	5	60 イスラエル	1	合計	1931
11 イタリア	23	36 ウズベキスタン	5	61 ウクライナ共和国	1		
12 タイ	22	37 エチオピア	5	62 オマーン	1		
13 スリランカ	21	38 セネガル	5	63 オランダ	1		
14 インド	20	39 ブータン	5	64 ガーナ	1		
15 バングラデシュ	20	40 フィンランド	5	65 カザフスタン	1		
16 ブラジル	20	41 マラウイ	5	66 ギリシャ	1		
17 カナダ	13	42 オーストラリア	4	67 クロアチア	1		
18 ナイジェリア	11	43 キルギス	4	68 コロンビア	1		
19 フィリピン	11	44 ケニア	4	69 コンゴ民主共和国	1		
20 イギリス	10	45 シリア	4	70 シエラレオネ	1		
21 ミャンマー	10	46 チェコ共和国	4	71 ジンバブエ	1		
22 エジプト	9	47 ハンガリー	4	72 チュニジア	1		
23 ドイツ	9	48 ヨルダン	4	73 チリ	1		
24 パキスタン	9	49 タンザニア	3	74 トルクメニスタン	1		
25 フランス	9	50 トルコ	3	75 パナマ	1		

全国の状況

留学生数の推移（独立行政法人日本学生支援機構資料による） 2019年5月1日現在

2016年	2017年	2018年	2019年
239,287人	267,042人	298,980人	312,214人

国の統計には、2011年度から日本語教育機関に在籍する留学生の数も含まれるようになりました。2020年を目指した留学生30万人は2018年度中に達成しました。

出身国(地域)別留学生数

	国・地域	留学生数(2018年)	構成比(2018年)
1	中国	124,436人(114,950人)	39,9%(38,4%)
2	ベトナム	73,389人(72,354人)	23,5%(24,2%)
3	ネパール	26,308人(24,331人)	8,4%(8,1%)
4	韓国	18,338人(17,012人)	5,9%(5,7%)
5	台湾	9,584人(9,524人)	3,1%(3,2%)

